



2023年1月20日

日本鉄道労働組合連合会

J R 連 合 自 動 車 連 絡 会 第 1 回 幹 事 会

森屋隆参議院議員とバス産業の回復・成長に向け意見交換！

J R 連 合 自 動 車 連 絡 会 は 1 月 19 日 に 「第 1 回 幹 事 会」 を 開 催 し た。同 幹 事 会 に は J R バ ス の 6 労 組 の 代 表 者 に 加 え、J R 連 合 「21 世 紀 の 鉄 道 を 考 え る 議 員 フォーラム」 所 属 で バ ス 整 備 士 ・ 運 転 士 の 経 験 を 持 つ 森 屋 隆 参 議 院 議 員 が 参 加 し、安 全 で 魅 力 あ る バ ス 産 業 の 実 現 に 向 け た 課 題 に つ い て 現 場 目 線 で 意 見 交 換 を 行 っ た。

冒 頭、挨 拶 に 立 っ た 森 屋 議 員 は 「コ ロ ナ 禍 で 厳 し い 経 営 状 況 に お い て も、安 全 ・ 安 心 な バ ス の 運 行 に 日 々 精 励 さ れ て い る 皆 さ ん に 敬 意 を 表 す る。来 週 か ら 始 ま る 通 常 国 会 で は 地 域 公 共 交 通 活 性 化 再 生 法 の 改 正 が 議 論 さ れ る。様 々 な 課 題 が あ る 中、持 続 可 能 な バ ス 産 業 に す る た め、皆 さ ん の 意 見 を 聞 き、一 緒 に 取 り 組 ん で い き た い」 旨 述 べ た。自 動 車 連 絡 会 の 矢 田 尊 弘 代 表 幹 事 (J R 西 労 組 西 日 本 J R バ ス 地 本 執 行 委 員 長) か ら は 「バ ス の ご 利 用 は コ ロ ナ 禍 前 の 水 準 に 戻 っ て い な い。加 え て、物 価 や 燃 料 費 の 高 騰 が 事 業 者 の 経 営 を 圧 迫 し て い る ほ か、運 転 士 や 整 備 士 の 不 足 も 深 刻 で あ る」 と 訴 え、バ ス 産 業 の 回 復 ・ 成 長 に 向 け 連 携 の 強 化 を 要 請 し た。



<安全で魅力あるバス産業の実現に向け、現場目線で活発に議論！>

意 見 交 換 で は、出 席 者 は 安 全 で 魅 力 あ る バ ス 産 業 の 実 現 に 向 け、以 下 の よ う な 内 容 で 活 発 に 意 見 が 交 わ さ れ た。

- ・ 不 適 格 な 事 業 者 の 無 理 な 運 行 に よ る 痛 ま し い 事 故 が 後 を 絶 た な い。 安 全 管 理 ・ 健 康 管 理 の で き な い 事 業 者 を 退 出 さ せ、厳 格 な 参 入 規 制 を 行 う こ と で、バ ス 産 業 全 体 の 安 全 性 を 向 上 さ せ て、お 客 さ ま の 信 頼 を 得 な け れ ば な ら な い。
- ・ 連 続 運 転 時 間 と 労 働 時 間 の 考 え 方 を 整 理 し、運 行 の 実 態 に 即 し て 柔 軟 に 対 応 で き る ルール づ くり が 重 要。
- ・ 昨 今 の 物 価 上 昇 や 人 材 確 保 に 向 け た 賃 上 げ の 情 勢 を 踏 ま え る と、現 行 の 上 限 認 可 制 度 で は 対 応 で き な い た め、柔 軟 に 運 賃 を 設 定 で き る ルール を 設 け る 必 要 が あ る。
- ・ 社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金 が 公 共 交 通 に 充 当 さ れ る な ど 変 化 が 起 き て い る。 交 通 事 業 者 の 公 共 性 に 鑑 み、税 や 通 行 料 金 等 の 固 定 費 の 負 担 軽 減 を 求 め る こ と が 肝 要。

J R 連 合 は、今 回 得 た 意 見 を 現 在 策 定 中 の 次 期 「交 通 重 点 政 策」 に 反 映 さ せ る と と も に、課 題 解 決 に 向 け 国 や 関 係 議 員 等 へ の 要 請 を 積 極 的 に 展 開 し て い く。